SDGsに取組むお客さまを紹介します!

"モノづくり"と"教育"で環境問題に本気で向き合う! ~未来を見据えた取組みへの挑戦~

三 会社概要

会 社 名:株式会社サンエイプラテック

代表取締役: 岡田 全也 氏

所 在 地:大阪府堺市北区北花田町3丁37-9

設 立: 平成25年4月

従業員数:20名

事業内容:プラスチックの成形・加工

T E L: 072-230-4187

Webサイト: http://www.saneipla.jp/









モノづくりから、人が成長できる職場づくりへ

当社は、プラスチックの射出成形や成形品の2次加工、電線加工を行い、スポーツサングラスから自動車部品までさまざまな受注に対応しています。企業理念である"創意工夫"、"誠心誠意"を大切に、難易度の高い受注も積極的にお請けしています。

当社では20~70代まで幅広い年代の従業員が働いていますが、約8割を女性が占めています。

高いスキルを有した従業員が多いものの、経験にばらつきがあるため、商品ごとにマニュアルを作成するなど、仕事の属人化防止を図っています。製造過程でうまくいかないことがあった際は、これを"気づき"やスキルアップの機会と前向きに捉え、原因や改善点を従業員と一緒に考えるようにしています。





子どもたちに美しい地球をのこすために

私は親からこの事業を引き継ぐ前まで、保育士として働いていました。この経験を活かし、グループ会社にて保育園を運営しています。近年、世界中でプラスチックごみ問題が深刻化していますが、プラスチック加工と保育の両方に携わる立場から、

「子どもたちの未来のためにできることはないか」と模索するなかで、ポリ乳酸プラスチックに出会いました。

ポリ乳酸プラスチックは微生物によって分解されるため、環境負荷が少ない素材です。当社では、ポリ乳酸プラスチックを使用したSDGsバッジなどを製造しています。この素材は通常のプラスチックより価格が高く、加工も難しいですが、中長期的に考えると需要は伸びていくと考えています。今後は子どもたちのおもちゃ製造などにチャレンジしていきたいと考えています。

ごみ問題は、そもそもきちんとごみを捨てないことにあり、解決するためには一人ひとりの意識改革が必要です。このため、プラスチックごみに関する絵本を出版したり、市と連携して小中学校でごみ問題に関する授業も行っています。

子どもたちに美しい地球をのこすため、今後も取組みを継続していきます。

